

岐阜県代協ニユ

平成27年11月

vol.248



一般社団法人岐阜県損害保険代理業協会

『会長挨拶』

一般社団法人岐阜県損害保険代理業協会

こんどう しんご
会長 近藤 信悟

平成27年11月13日(金)14日(土)、東京で『第5回日本代協コンベンション』が開催され、岐阜県代協より私を含め合計8名で参加してまいりました。

本年度よりコンベンション開催会場を台場のグランパシフィックに移し、「代理店のマネジメントのあり方を考える」をテーマに開催されました。基調講演では、サッカー日本代表元監督の岡田 武史様により「チームマネジメント～今治からの挑戦～」と題しご講演いただきました。大変情熱的であり、ユーモアに溢れており、次から次へと場面展開し、楽しく拝聴させていただきました。



また、翌14日の分科会は4つのゼミに別れ、テーマを掘り下げて論議しながら学ぶ会となっております。私は岐阜県代協ニュースにコラム掲載をお願いしております、保険ジャーナリスト中崎 章夫先生のゼミに参加いたしました。

テーマは「改正保険業法を踏まえた、製販分離時代の勝ち残れるプロ代理店の目指す姿」でした。その話の中で、私自身の記憶に残った内容の一つには、自動運転車両の進化で交通事故はどうなり？自動車保険はどうなるか？・・・大変興味をもちました。

そこで、今月はこの自動車の自動運転について考えようと思います。資料に因りますと交通事故の45%は前方不注意だそうです。また駐車スペース内の事故は40%も起きているそうです。これらを激減させることができたら・・・！

そもそも自動車の自動運転とは、ドライバーの[認知][判断][操作]をセンサーやコンピューターに任せようというものです。ネットワークを利用し、クラウドの3Dマップを参照しながら走行するので、これに勝るものはないでしょう。

おかげさ言えば、自動車の自律です。業界では2020年を目指してはいますが、完備されるのは2030年～2040年ではないでしょうか。まさに公共交通機関になっていることでしょう。すでに他の車両や自転車・歩行者が行き交う道を、距離予想・妨害するものの進行予想・右左折・合流・停止・速度調整をして一般道で100キロも走ったそうです。

そして、万が一にも事故が起きたらドライバーの責任では無くシステムの問題だと認識しているそうです。自動車保険から生産物賠償などに移行し、最少15% 最大40%の自動車保険縮小も想定して仕事をしていきたいと思えます。

目次

1 p・・・会長挨拶／目次	8 p・・・中さんの保険諸国慢遊記(115) ①
2 p・・・スケジュール／教育委員会・事務局より	9 p・・・～保険ジャーナリスト ②
3 p・・・支部活動報告①	10 p・・・中崎章夫 ③
4 p・・・支部活動報告②	11 p・・・『街道シリーズ』(中山道 39) 松尾 一
5 p・・・委員会報告	12 p・・・提携事業者広告掲載①
6 p・・・代理店紹介(岐阜支部)	13 p・・・提携事業者広告掲載②
7 p・・・会員投稿	14 p・・・提携事業者広告掲載③
	15 p・・・NASVA

スケジュール/事務局より

～ スケジュール ～

日付		主催	行事・議題・内容など	開催場所
11	6	金 岐阜	役員会(16:00～)	グランヴェール岐山
	6	金 企画環境	提携事業者交流会(18:00～)	グランヴェール岐山
	10	火 中濃	例会(10:30～)	太田宿
	10	火 飛騨	昼食例会&役員会(12:00～)	高山グリーンホテル(緑亭)
	12	木 東濃	幹事会(11:00～)、例会(11:30～)	みわ屋
	13	金 日本代協	コンベンション(12:30～14日 12:00)	東京 ホテルグランパシフィック
	15	日 西濃	研修旅行(13:30集合、出発)	南知多内海
	17	火 東海ブロック	CSR委員会(14:00～)	愛知県代協事務局
	20	金 岐阜	夜の合同ブロック会(18:30～)	ふぐ井
	26	木 県代協	三役会(14:00～)	岐阜県代協事務局
	27	金 県代協	選挙管理委員会(14:00～)	岐阜県代協事務局
12	1	火 県代協	理事会(13:30～)	瑞穂市総合センター
	2	水 西濃	例会(11:30～)	大垣 五右衛門
	8	火 中濃	例会(10:30～)	太田宿
	10	木 東濃	例会(11:30～)	みわ屋
	15	火 岐阜	役員会(18:00～)	割烹 宮房
1	15	金 西濃	新年会(18:00～)	一天張
	19	火 県代協	賀詞交歓会(17:00～)	グランヴェール岐山

～ 教育委員会&事務局より ～

★平成27年 12月 22日(火) に平成27年度第Ⅲ期の会費を、ご指定口座より振り替えさせていただきます。 政治連盟にご加入の会員の方は併せて振り替えさせていただきますので、よろしくお願い申し上げます。(ご不明な点は、県代協事務局までお尋ね下さい。)

★損害保険大学課程 コンサルティングコース(2016年4月～2017年3月コース) 申込受付がはじまります。(2015年12月1日～2016年2月19日)
「損害保険大学課程 専門コース」の認定取得者が同コースで習得した知識を踏まえ、お客様のニーズに応じたコンサルティング行うことができるように、より実践的な業務スキルを習得するためのコースです。ぜひ皆様の受講をお願いいたします。

概要は日本損害保険協会ホームページ「損保代理店試験サイト(<http://www.sonpo-dairiten.jp/>)よりご確認できます。

または岐阜県代協教育委員、事務局までご連絡いただければ、教育プログラム募集要項をお送りいたします。

岐阜県代協事務局

TEL : 058-329-0050 FAX : 058-329-0040

Eメールアドレス : gfdaijyo@opal.ocn.ne.jp (担当: 小川百合子)

支部活動報告

【岐阜支部活動報告】

11月役員会報告

開催日時：平成27年11月6日(金) 16:00～

開催場所：グランヴェール岐山 参加者数：11名 報告者名：鵜飼 康弘

《議題》

①2月研修旅行について

・2月5日～6日 行先 日間賀島決定

・東京海上日動岐阜支店(未定)にて研修セミナー

(講演候補として代協ニュース中崎氏記事参照の公的年金アドバイザー)

②役員改選について

・役員人選、候補者に打診

③会員増強について

・2月増強キャンペーンに向け、見込み代理店を見つける。

④県代協より報告

・特記なし

⑤その他

・役員忘年会 12月15日 (役員会終了後) 場所 割烹 宮房

※次回役員会 平成27年12月15日(火) 18:00～ 割烹 宮房

【西濃支部活動報告】

11月例会報告

開催日時：平成27年11月4日(水) 11:30～13:00

開催場所：大垣「五右衛門」 参加者数：18名 報告者名：小林 悦雄

《議題》

①委員会報告

広報：11月6日(金)代協提携業者懇親会 17:30より

CSR：11月6日(金)消費者団体意見交換会 ふれあい会館にて

10月25日 長良川清掃の報告 西濃支部より2名参加(小林、中川)

教育：10月14日 秋のセミナー参加のお礼、トータルプランナーのお願い

組織：新会員 垂井町(有)オフィスエガミ(江上オート)さん入会案内

②日本代協 日本代協コンベンション参加について

11月13日(金)～14日(土)東京にて 西濃支部より畦地洋祐さん出席

③西濃支部 ①西濃支部秋の研修旅行について

日時：平成27年11月15日(日)～11月16日(月)

集合場所：大垣総合体育館 13:30出発

行先：南知多

※詳しくは支部長まで宜しくお願い致します。

②西濃支部新年会のお知らせ

日時：平成28年1月15日(金) 18:00より

場所：大垣市一天張

※詳しくは後日お知らせいたします。

※次回例会 12月2日(水) 11:30～ 場所 大垣 五右衛門

【中濃支部活動報告】

11月例会報告

開催日時 : 平成27年11月10日(火) 10:30~

開催場所 : 中山道会館 太田宿

参加者数 : 12名 (出席率40%)

報告者名 : 福地 誉

《議題》

- ①(株)JCM 山本支店長にお越しいただき、個人向けカーリース等、業務説明をしていただきました。
- ②CSR委員会より、消費者団体との懇談会について。
- ③企画環境委員会より、提携業者様との懇親会(11月6日)の報告。
代理店の実態調査に関するメールについて。
- ④組織委員会より、会員増強ならびに国民年金基金加入推進のお願い。
- ⑤11月13日~14日に開催されます日本代協コンベンションに(株)保険パートナーの斎藤さんに出席いただきます。

※次回例会は 12月8日(火)中山道会館太田宿にて定例会を開催しますので、参加をお願いいたします。

【東濃支部活動報告】

○東濃支部幹事会・11月例会報告

開催日時 : 平成27年11月12日(木) 幹事会11:00~ 例会11:30~

開催場所 : みわ屋

参加人数 : 8名

報告者 : 吉村 秀樹

《議題》

- ・来年度役員について
支部長、副支部長候補者推薦、打診

※ 次回開催は12月10日(木) 11:30~

【飛騨支部活動報告】

役員会及び昼食例会

開催日時 : 平成27年11月10日(火) 11:30~13:00

開催場所 : 高山グリーンホテル(緑亭)

参加人数 : 10名

報告者名 : 熊木 千夏

《内容》

- ①忘年会、新年会の打ち合わせ
- ②来年度の役員等
- ③各委員会からのお知らせ



委員会報告

【CSR委員会報告】

○第3回長良川美しくしよう運動参加報告

日時：平成27年10月25日 午前6時30分より

場所：岐阜市長良川河川敷・堤防

参加者数：7名

報告者名：高橋 励

《内容》

秋の長良川清掃活動に参加しました。本年度の参加者は7名でした。楽しく有意義な活動をすることができました。少し肌寒い朝でした。もっと大勢の参加者に来ていただくと嬉しく思います。ありがとうございました。



○消費者団体との情報交換会開催

日時：平成27年11月6日(金) 午後1時30分～午後3時00分

場所：岐阜県県民ふれあい福寿会館 第2和室会議室

出席者：【消費者団体等出席者】岐阜県環境生活部県民生活相談センター 相談係長 成瀬 幸子様、
県民生活相談員 磯川 賢市様、消費生活相談員 西川 智子様 野澤 多佳子様、
岐阜市消費生活センター相談員 清水美和子様
【岐阜代協出席者】会長 近藤 信悟、専務理事 森 信彦、担当副会長 遠藤 昌克、
社会貢献委員長 松山 和由、地球環境委員長 高橋 励、
CSR委員 磯谷 宏、中河美智彦、馬場 浩之、松野 亘芳

報告者：松山 和由

《内容》今年度の情報交換会は、従来よりお願いをしていた交通事故相談員の参加もあり、大変有意義な情報交換が行われた。まず、消費生活相談について、以前は件数が多く寄せられていた雨樋等家屋の修理に纏わる相談が減少しているとのことでした。それについてはCSR委員の方から地域によって手口を変えた事案の紹介があった。

次に交通事故相談員からは、毎日4～5件の相談が寄せられていて相談者からしてみると賠償内容、補償内容が解りにくいであるとか、保険会社によっては示談の際に書面で金額だけを提示して詳細が分からない



ケースもあるとのこと。怪我があるのに物損届だけで人身に切り替えがなされていない。センターとしてはまず正規の形の案内をしているが、どこの指示でそのような形態になっているか疑問が出された。

また、過失割合についてセンターとしては判例を基準に話をするが、特に高齢の方は思い込みがあつて無過失を訴えられ相談されることが多々あるとのことでした。上記の情報を受け今後の対応策としては、保険会社を含め保険を販売する代理店が契約者に対して、今以上に事前の説明、事故時の説明、事故後のフォローなどをしっかりと行うことにより相談件数も減り、消費者との良い関係ができるかと思われる。

代理店紹介

岐阜支部 株式会社 オールプロ

<代理店名>

株式会社 オールプロ

<所在地>

(本店) 〒500-8117

岐阜市南殿町1丁目25-2 2F

Tel (058) 263-3984

Fax (058) 263-3824

E-mail E-mail:front@all-pro.co.jp

(支店) オリーブ店

関市貴船町26-1

Tel (0575) 22-3356

Fax (0575) 22-3357



<代表者>

代表取締役 鈴木 堅世

<スタッフ>

10名 (男7名、女3名)



<取扱保険会社>

損保 東京海上日動火災保険(株) イーデザイン損害保険(株) 計 2社

生保 東京海上日動あんしん生命(株) アフラック オリックス 計 3社

<事務所の環境>

本店は、岐阜の中心部柳ヶ瀬に近く東には梅林公園、北には神社や公園と、街の中にも自然を感じる場所です。

オリーブ店は、関市にあり、その名前のようにきれいに整えられた庭先には、オリーブの木が植えられています。

又、春になりますとたくさんのバラの花が、お客さまをお迎えしているかのように咲き誇ります。関市本町より南へすぐの貴船神社近くです。

<経営方針>

我々は、プロである

- ・プロとして考え
- ・プロとして行動する



会 員 投 稿

笑う門には福来る

<笑いの絶えない明るい家庭には、やがて幸福がやってくるということ。>

2015年も後1カ月あまりとなりました。皆様忙しくしていて笑いを忘れていませんか？

人生、山あり谷ありだというのは分かっているつもりですが・・・

谷になった時の対応というか、自分のメンテナンスの弱さに情けなかった。

「最近笑ってないなー」と思った時・・・

- ・ 嫌なことがあっても忘れられる
- ・ 怒っていることが馬鹿らしくなる
- ・ 穏やかな気持ちになれる
- ・ 笑顔が素敵な人を目指す
- ・ 明日からの人生を楽しみにする

こんな事を考えながら生活しています。(笑顔がない・・・)

確かに、私が笑っていれば子供達(家族)も自然と笑顔になっている。

職場でも皆が楽しそうにしていれば、周りも自然と笑えるようになってくる気がする。

「笑う」ことで体にも良い気がする。

やっぱり自分も笑顔を向けられると気持ちが良いように、他人も同じ気持ちのはずだと思います。

でも、辛い時・悲しい時は思いっきり泣く事も大事だと思っています。

私が最近、心掛けていることです。

皆様も、笑って2016年を迎えられるように良い家庭・職場を目指していけば必ず幸福は訪れるはず・・・皆で笑ってみませんか？

(匿名希望)

(^_^)ニコニコ

高級立ち飲み屋の繁盛の秘密と自動運転カーのインパクト

＝ 保険代理店として今後の戦略を考える ＝

◇東京・勝どきの高級立ち飲み屋訪問

行列でなかなか入れない日本一高い、かつ満足度の飛び切り高い高級立ち飲み屋が勝どきにあるというので行ってみた。吉田類の酒場放浪記の番組で取り上げられたり、著名な常連客もいる人気店で、なかなか入れないとか。築地から勝どき橋を渡り、月島第二小学校となりの勝どきビュータワービル一階の通りに面した「かねます」が当の店だ。午後4時開店とのことだが、仕事人なら無理の時間帯、しかし金曜ということで混雑を考えまだ日中の3時10分ごろ行ってみた。一番乗りだが程なく列ができる。意外！3時20分には早々暖簾がかかり入れてくれる。一番奥のカウンターに陣取る。本日のメニュー表を見ながら、まずはウイスキーハイボールを頼みながらも品定め。手書きのメニューの黒板には900円～2300円までの料理が並ぶ。

◇すごい料理に圧倒される！

とりあえず牛煮込み（900円）と、名物とHPにあった生うに牛肉巻き（2300円）から。牛煮込みはA5ランクと思われる牛脛肉が人参や玉ねぎとともにじっくり煮込んでありとろける旨さ、高級ビーフシチューといえるものだった。これは凄い。生うにの牛肉巻きも、これまたA5ランクのきめ細かな霜降り牛肉で生うにと大葉を巻いたもの4つ。細身の牛肉美人が幼児のような生ウニを大葉の布で優しく抱いているよううっとりする姿。口に入れると絶妙のコラボでねっとり甘美味い感触と旨みが広がりしかも瞬く間に消えゆくようなとろける極上のハーモニーを奏でる。こりゃ堪らん、とハイボールお代わり。

そうこうすると20分後に、この店を紹介し自身も実は初入店との、地元築地育ちの我がグルメの先達佐藤さんが到着、黒生ビール（生ビールはこれのみ）を飲まれる。二人で一段とヒートアップ、次に選んだのが毛がにサラダ（1900円）とグジ（甘鯛）の昆布締め（1900円）、毛がにサラダは毛がにの甲羅に毛ガニをほぐしゆで卵や玉ねぎマヨネーズ等でサラダ風に和えたものと、カニ足の身がこれでもかと大胆に載っていてしかも実にボリュームたっぷりである。サラダの山を崩してゆくとカニ味噌が顔をのぞかせる、こりゃ堪らん。グジの昆布締めもこれまたねっちりもちもち、昆布の香りもほのかにする美味さ、これなら日本酒が合うと、何があるか聞くと、獺祭一合瓶が出てきた。グラスのぐい飲みを空けながら、獺祭のお代わりをせずにはおれない。この後、蒸しアワビ（1900円）とにこごり（1200円）が気になりこれも注文。ここの蒸しアワビは、柔らかく風味満点で実にいい。アワビを心行くまで味わうなら蒸すのも大いにありだと思った。にこごりは何が入っているのかと聞くと、フグとのことだが、これがまた唸る旨さだ。進む進むお酒が。さらに毛がにサラダを食べ終えた甲羅に着目、幻の瀧の熱燗を頼み、カニ味噌入りの甲羅にそれをなみなみと注ぎカニ味噌甲羅酒に、これが私の大好物、いやあ、幸せ。

◇立ち飲みで2時間強滞在

気が付けば、立ち飲み屋で午後6時ではないか。立ち飲み屋は本来さっと飲んで、さっと帰る、そして次の目当ての店にゆくのが一般的だが、この店は本命、立ったままでもじっくり居たくなるから不思議、夕方という時間も時間だったのだろう、2時間強滞在し、一人9000円強ではあったが、使われた食材の原価を考えると、立ち飲み屋だからこそこれほどいいものを出せるのだ、絶対お値打ちだと思った。

◇なぜ流行る高級立ち飲み屋

ところで、勝どきの高級立ち飲み食い屋「かねます」は飲食業という異業種ではあるが、そのビジネスモデルにつき大いに刺激を受けた。一つは料理が一流店にも負けぬ品質と価格であること、しかも立ち飲みとくると一杯ひっかけさっさと帰る大衆居酒屋が思い浮かぶが、ここは、高級食材を使った新鮮かつアイデアの詰まった料理が目白押しで、滞在時間平均1時間で、平均客単価は実に4000円台と、立ち飲み食い屋では型破りなことだ。口コミでこの店の存在が知れ、食通が通うようになる。単刀直入に目当ての料理がす

ぐに出てくる。飲み物も黒生ビールと瓶ビール、ハイボール、日本酒は幻の瀧か瀬祭小瓶のみ。長時間居座る飲み中心の方はまず来ない。

この立ち飲み食いの店の収容人員は、実際中に入り観察した限りカウンターのみで、調理場も狭く、料理人2人のみで切り盛りするが、その動きは実にきびきびしている。15人も入れればぎっしり、夜は行列ができるのは当たり前。なかなか入りたくても入れない。料理単価は、900円（一品）、12000円、19000円、23000円など4段階設定とシンプル。その日のメニューは黒板にチョーク手書きで示される。数人で来店し、数品頼み飲み物も1～2杯味わい、小一時間で引き上げるというのが一般的スタイルのようだ。料理をとって見て驚くのが、一つ一つ、旬のもの、高級食材を惜しげもなく使い、また料理人の腕もすこぶる優れていることだ。一度訪問して味わってみると筆者のみならずその凄さに驚くはずだ。ここの店の良さは食べたいメインの料理から頼め、提供される時間も思いのほか早いことか。

◇常識破りの高い原価率、顧客回転率

この店のモデルは、狭い調理場とカウンターのみという施設面のローコストさ、一流料亭顔負けの料理人のセンスと腕で、旬の鮮度抜群の高級食材を惜しげもなく提供する、その高いコストパフォーマンス（おそらく売りに占める食材費原価率は飲食店としては極めて高いのに驚かされるが、築地市場傍故の地の利、料理人の目利きもあるのだろう）、コース料理などなく一品単位で好きなメイン料理をチョイスできるその自在性、そしてカウンターのみ立ち飲みスタイル故に顧客回転率が極めて高いこと、まさに異例づくめの仕組みでもって支えられているのが分かる。

◇俺のシリーズの坂本孝にも共通する発想

ご存知の方も多いと思うが、中古ピアノ販売業や、鮎屋に対し提供の仕方を変えた回転寿司の事業モデルにヒントを得て古本屋の新業態開発を図ったブックオフなどを手掛けるイノベーターでもある坂本孝は京セラ創始者の稲盛和夫の経営哲学の影響を多大に受けている実業家のひとりでもあり、最近では、飲食業にも進出し、俺のシリーズレストラン経営などにチャレンジして注目を集めているが、高級立ち飲み屋「かねます」を最峰にする常連客でもある。飲食店業界の常識にとられぬ仕組みを開発し高い原価率、高品質の料理の提供で店内満員を実現する、という点で共通するからだ。それを可能にするのが客数（客の回転率）と客単価である。自らのビジネスモデルに活かし独自の発展を遂げている。高級レストラン・料亭と立ち飲み居酒屋という異なる業態をマッチングさせた新業態、俺のシリーズ（俺のフレンチ、俺のイタリアンはじめ焼き鳥焼き肉、蕎麦、スパニッシュなど多様な俺のシリーズ店舗展開中）を展開し、高級食材を一流のシェフ・料理人が料理し安く提供する仕組みがそれ。ワインなどドリンク類も独自仕入れでリーズナブルで種類も豊富、高級食材を使い俺のフレンチで原価率最低60%以上、俺のイタリアンで40%以上（飲食業界の平均値は30%ともいわれる）の高品質の単品料理の提供、狭い厨房、ミシュラン星獲得レストランシェフクラスの人材の確保と短期人材育成の独自スキーム確立、高い原価率や人件費を可能にするのは客単価と客数の増加による売り上げをキープすることにあるとし、テーブル席以上にスタンディング席を組み合わせ基本立ち飲み食い方式などによる収容顧客数の増加と顧客回転率アップにつなげ、かつまたジャズライブの生演奏などのイベントなども催し雰囲気づくりに努めるなど、平均単価も3000円から4000円と、従来の飲食店とは全く異なるビジネスモデルの開発を行い注目を集めている。

◇顧客の期待に応える新業態の開発

飲食業界、特に外食業界ではともすると原価率を切り下げたり、料理人の質を下げたりし料理のパターン化・マンネリ化という負のスパイラルの事業モデルを実行し顧客から愛想を尽かれる例が後を絶たないが、今回取り上げた事例はまさにその逆をいく。経営品質を常識破りなほど上げ原価率の高い料理を提供し、顧客の心をつかむ。高い専門性やスキルを有する人材など高品質のサービスを提供するにはそれなりの顧客数、客単価の確保による売り上げの増加が必要になるが、顧客の期待・意向・ワクワク感に応えるようなやり方、仕組みを変えて提供することで、全く新たな業態が開発される。実に面白い着眼と実行力である。

保険代理店業界でも目先のコストに右往左往するのではなく、また展望なき拡大主義に走るのではなく、コンパクトモデルで生産性を向上させ、マーケットの先行きを見極め、マーケット・顧客を選び、人脈・情報脈づくりに力を注ぎ、かつまた専門家集団とのネットワークのレベルアップを図る仕組みづくりを構築し、高いサービス品質で顧客にあっと言わせるような付加価値の高い新業態を開発する事業革新の試みを望みたいと改めて思う。

◇15年後のドイツ自動車保険は最大45%減少の予測！

皆さんは私が編集人を務め、15年を経過した週刊メールマガジンインスワッチ (inswatch) を購読しておられるだろうか。プロ代理店を主たる対象と見定め、2000年8月に刊行を開始し、間もなく800号を数える。身銭を切って必要な情報を集めるような、意欲的なプロ代理店の存在こそが必要との思いで、これまでコンテンツを提供し続けているが、現在、全国で有料読者は約500代理店。一方、保険会社は損保の主なところは会社で団体購読をしておられる。もっと代理店にこそ読んでほしいという思いがある。

11月第一週の海外の動きに草笛一郎「海外レポート＝自動運転カーと保険業界への衝撃波＝」というかなりショッキングな記事が載った。ヨーロッパ（ドイツ）に駐在する金融ジャーナリストの方が紹介したもので、それは、ドイツの定評ある企業コンサル会社KPMGが、自動車業界や保険業界の専門家100人に対するアンケートや、独自のシュミレーションに基づいている調査レポートで、「自動運転カーや3Dプリンターなどのデジタル革命が急激に進行した場合、2030年には、ドイツの自動車保険からの収入保険料が現在に比べて最高45%減る可能性がある」というもので、20年後のドイツの自動車保険業界再編は避けられないというものだ。15年後の2030年には、ドイツの自動車保険市場は現在の保険料収入3兆4000億円が、最も悲観的な見方では45パーセント（楽観的な見方でも15%）減少、1兆9千億弱に減ってしまうというものだ。ドイツの損保業界の種目別シェアの39%が自動車保険であるから、こうした調査結果は業界を震撼させたことは言うまでもない。

◇事故率減、PL保険シフト、3Dプリンター

この要因はいくつかある。一つは、事故率の減少だ。自動運転カーの発売やセンサー技術の進歩によって、今後自動車事故の件数は大幅に減る。現在ドイツの自動車事故の90%は大都市で起きており、その内の40%は駐車時に起きている。自動運転カーが普及したり、センサーを使った自動駐車システムが発達したりすれば、駐車時の事故は大幅に減り、保険料の低減をもたらすというのだ。

第2の要因は、ITなど先端技術の発展で、自動運転カーの車が普及すると、ドライバーの責任というより、製造者である自動車メーカーの責任が問われ、自動車保険から生産物賠償責任（PL）保険にシフトが起こるといのである。

本年10月にはスウェーデンの世界的自動車メーカーのボルボ社のトップが、将来自社の自動運転カーについてはその損害賠償責任を負う、と発表したこともそれを裏付けた格好だ。すでに試作から実用の段階になりつつある自動運転カーの普及の障害が、損害賠償責任の行方にあるとも言われていたが、メーカー責任で決着する趨勢になると、自動車保険への影響は計り知れない。

3つ目の要因はIT技術の進展と情報通信技術、そして3Dプリンターの実用化が、物流の在り方を変革するというものだ。トラックなどによる製品輸送から遠隔地での工場、製品設計ノウハウソフトをデジタルプラットフォームからダウンロードして、3Dプリンターで現地の工場で製品が作れば、長距離輸送という物流をカットできることになるが、これまた交通渋滞緩和、物流がらみのコスト削減のみならず保険マーケットの縮小につながらざるを得なくなる。

◇将来のマーケット動向をふまえ戦略を立てよう

以上のドイツの自動運転カーなどの保険業界に及ぼす影響のレポートをどう読むかは自由である。ただし、地方で多く見られる、いつまでも自動車保険一本やりの保険会社、代理店の事業モデルはそろそろ再検討期にきているのは言うまでもない。顧客の問題解決支援、よろず相談、という代理店のポジショニングをもとに、今後顧客への生活支援、経営支援をどのように行っていくか、目先に改正保険業法対応も含め、じっくり事業の在り方を総点検してみることが今まさに問われているとは言えないだろうか。

(保険ジャーナリスト、inswatch 編集人)

柏原宿から醒ヶ井宿へ



中山道は柏原宿を離れますが、柏原宿の北西の山麓にある清滝寺に寄り道します。

ここは天台宗の霊通山清滝寺徳源院といい京極氏の菩提寺で庭園や佐々木（京極）道誉ゆかりのしだれ桜（道誉桜）や、三重塔もあります。また、国の史跡となっている歴代京極氏の墓つまり宝篋印塔がずらり並んでいますが、これは江戸時代の寛文12年（1672）、丸亀藩主京極高豊が整えたものです。

かつてこの寺は12も塔頭が建ち並ぶ大伽藍でしたが、いつしかこの寺のみとなってしまったのです。

中山道に戻ります。かつて美濃近江の国境から醒ヶ井宿まで、松が1601本植えられていたという記録がありますが、現在も僅かに残っております。

柏原宿から醒ヶ井宿のあいだに、古代の東山道の「横川（よかわ）駅」があったといわれていますが、はっきりと確定されていません。あるいは「横川駅」は醒ヶ井にあったとも伝えられています。

中山道は、国道21号を横断して、その醒ヶ井宿に入ります。

醒ヶ井宿の象徴というべき居醒（いざめ）の泉には鞍懸岩と腰懸岩がありますが、これらの岩は伊吹山の賊退治のおり熱病にかかった日本武尊が、居醒の泉で体を冷やすため居醒の泉に来たとき腰掛けたりしたという岩と伝えられて



ています。また、居醒の泉の上には加茂神社がありますが、名神高速道建設のため境内が狭くなってしまいました。

また、居醒の泉を水源とし醒ヶ井宿の中央を道路に沿って流れている地蔵川には、岐阜県や三重県の清流しか生息していないトゲのある4～6センチほどの小魚ハリヨが泳いでおり、初夏には水性植物バイカモ（梅花藻）の花が水の中で咲き乱れます。

そんな地蔵川には各家の前に階段状の石段がありますが、これはかつてこの川で洗い物なんかした名残なのです。最近ではなかなか見ることができません。

中山道は、当時の風情を残す木造の建物が多く残り、静かな佇まいを見せる醒ヶ井宿を後にします。

（まつお・いち） ライフワークは地域史（近世交通史）。
監修に『岐阜 地理・地名・地図の謎』（実業之日本社）がある。

尾鷲市地内 注意喚起標識復旧工事
(着工前)



復旧工事費用 190,000 円
(完成)



*主要幹線道路に設置された注意喚起標識の復旧工事です。
交通量も多い為、交通誘導員を設置しての作業となりました。

24時間・年中無休の安心対応。Speedy Network で 東海・関西・北陸をカバーする

名古屋市一般・指名入札参加資格 法人コード708110

有限会社 岐垣創建 代表取締役 佐藤有巨

本社 TEL 0584-87-2633 FAX 0584-87-2635 営業所 京都・金沢・名古屋

E-MAIL giensouken@vega.ocn.ne.jp

ホームページをご覧ください。 <http://www.giensouken.com>

DRPネットワーク株式会社が ご提供する「安心サービス」



5つの特典

- 1 引取・納車の作業が無料
- 2 代車が無料
- 3 修理終了後ワシナー保証書を発行
- 4 保険を使わない修理は工賃10%割引
- 5 钣金・塗装修理 300円以上

DRPネットワーク株式会社

〒125-0053 東京都葛飾区鎌倉 3-18-1
TEL:03-3673-5552 <http://www.5552.co.jp/>

事故車の対応・修理は トップネットワークのDRPネットワーク 加盟修理工場におまかせください。

お近くの加盟店工場までお問い合わせください。

- | | TEL / 携帯緊急連絡先 |
|---|---|
| A (有)オートライフ
〒504-0815 各務原市蘇原東栄町2-62 | 058-371-8288
前川 貞男 090-3159-6615 |
| B ケイズモータース
〒500-8263 岐阜市西部新所3-250 | 058-276-8533
河村 健太郎 080-4215-4477 |
| C BP MORIKEI
〒501-3956 関市保明1631 | 0575-28-2284
森 敬 090-8335-5603 |
| D (株)大原自動車工業
〒500-8288 岐阜市中鷺2-107 | 058-271-5704
大原 孝司 090-1413-6630 |
| E (有)高山自動車钣金
〒506-0004 高山市桐生町3-160 | 0577-32-2617
新井 典仁 090-8958-4967 |
| F (有)大光塗装
〒501-6016 羽島郡岐南町徳田7-40 | 058-278-7505
武藤 勝也 090-3258-5908 |
| G 三和钣金(有)
〒509-5116 土岐市肥田浅野矢落町1-2-4 | 0572-55-3180
伊藤 貴弥 090-4112-5330 |
| H 萩原自動車钣金(有)
〒509-2518 下呂市萩原町上呂2295 | 0576-54-1111
霜出 英志 090-1296-9560 |

日本全国対応 フリーダイヤル ハ ヤ ク ナ オ ス
0120-849704

●上記フリーダイヤルにご連絡いただければ、最寄りの弊社加盟店よりお引取りにうかがいます。

㈱タカサワ オリックスレンタカー岐阜店
本社所在地 長野県長野市南千歳1丁目15番地3

レンタカー店舗 岐阜県 3店舗
オリックスレンタカー岐阜店 担当) 目加田 (メカダ)
TEL058-268-6543 FAX058-268-6605
オリックスレンタカー大垣店 担当) 板津 (イタツ)
TEL0584-93-0543 FAX0584-93-0545
オリックスレンタカー多治見店 担当) 吉田 (ヨシダ)
TEL0572-21-0543 FAX0572-21-0544

その他 愛知県 8店舗 長野県 10店舗 群馬県 7店舗
埼玉県 9店舗 東京都 8店舗 神奈川県 2店舗
合計 47店舗 (H25 3月末時点)

非メーカー系レンタカーなので、豊富な車種構成!! 軽~高級車まで取り揃え有り!
取り扱い車種・各種装備オプション・特殊車両等、何でもお気軽にご相談下さい。
レンタカーの事なら、ご期待に応えるオリックスレンタカーへ是非!!

お客様満足度 93% の実績

引取納車東海3県下

▶ **ご指定の場所にお伺い。**

PCや携帯で進捗状況が確認できる

▶ **「目に見える」安心サポート。**

お客様より絶賛されています

▶ **永久保証で安心のアフターサービス。**



無料代車
120台以上

お電話1本で簡単手続き。安心スピード対応。



0120-102-595

24時間
対応

鈹金・塗装
fabrica

事前にサービス登録が必要となります。ご登録がお済みでない代理店様はお気軽にお電話ください。

J-net レンタリース株式会社

本社所在地 名古屋市東区東桜 1-5-7

TEL: 052-963-8231



レンタカー店舗 岐阜県 4店舗	
Jネットレンタカー岐阜駅前店 (岐阜市加納栄町通 2丁目 18番地)	TEL: 058-274-0582 FAX: 058-274-0566
Jネットレンタカー大垣店 (大垣市長松町高西 1072-1)	TEL: 0584-93-4154 FAX: 0584-93-4155
Jネットレンタカー多治見店 (多治見市宝町 11丁目 38番1)	TEL: 0572-21-2543 FAX: 0572-21-3707
Jネットレンタカー関店 (関市円保通 2丁目 3番5号)	TEL: 0575-21-7557 FAX: 0575-21-7558

※その他愛知県 11店舗、三重県 2店舗など直営店・フランチャイズ店含めて 25都道府県にて展開中 (H25・6月時点)

メーカー・排気量・使いやすさ・環境への配慮をした普通車からワゴン車・輸入車・福祉車両まで、様々な車種をご用意しております。

多種・多様なニーズに応えるために、一人一人がおお客様の立場にたった素早い行動を心がけます。

レンタカーのご用命は、是非Jネットレンタカーへ！

SHINWA グループ 第18回定時総会を迎えて

平素は、SHINWA グループにご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。
先の SHINWA グループ『第18回定時総会』では近藤会長様にはご臨席いただき、挨拶を賜りましたこと誠にありがとうございます。重ねて御礼申し上げます。

つきましては SHINWA グループ『第18回定時総会』の議事により、私(株)オートボデーショップ篠田 代表篠田和也が今年度 SHINWA グループ会長に任命されたことをこの場をお借りいたしご報告申し上げます。もとより浅学菲才の身ではございますが、ますます職務の重要性を深く認識し、責務の全うに傾注いたす所存でございますので、ご指導ご鞭撻の程なにとぞよろしくお願い申し上げます

さて、岐阜県損害保険代理業協会様との業務提携を開始させていただいてから今年18周年を迎えさせていただくこととなりました。毎年の多大なるご紹介実績は、岐阜県損害保険代理業協会会員の皆様のご支援とご協力によるものと心より感謝いたしております。これからも岐阜県損害保険代理業協会会員の皆様と SHINWA グループの結束をより一層強固強靱なものとし、SHINWA グループの体制の強化とさらなる新しいメリットのご提供に、SHINWA グループ各社一丸となり努力邁進してまいりますので、今後ともより一層お引き立ていただきますようご支援とご協力の程よろしくお願い申し上げます。



以上、SHINWA グループ『第18回定時総会』のご報告を兼ねまして着任のご挨拶を申し上げます。

ご存知ですか？・・・『NASVA』

NASVAとは、独立行政法人自動車事故対策機構の英訳名（National Agency for Automotive Safety & Victims' Aid）の略称で、「ナスバ」と発音します。

自動車事故の発生防止及びその被害者への援護を主な目的とした国土交通省所管の独立行政法人であり、その運営形態、業務範囲などは独立行政法人自動車事故対策機構法によって定められていて、本部は東京都墨田区にあり、国の特殊法人自動車事故対策センターの業務を承継して2003年に設立されました。

その概要は「守る」「防ぐ」「支える」をスローガンに自動車事故防止と自動車事故被害者支援を業務の柱としています。

守る：安全な車選びのため、自動車アセスメント情報を公開

防ぐ：事故の防止のために、各種講習を実施

支える：事故被害者の支援のために、各種資金提供及び療護施設を設置運営

その支えるという業務の中に自動車事故の被害に遭われた方のために交通事故被害者援護制度があります。

(1)交通遺児等貸付（交通遺児の方への無利子の生活資金の貸付）

交通事故により保護者が死亡あるいは重度後遺障害となり、経済的困窮に陥った子弟の健全な育成を図るために、ゼロ歳児から中学校在学者までの交通遺児等を対象として無利子の育成資金貸付を行っている。また、この貸付金を利用している交通遺児等とその家族を会員とする「友の会」を設け、様々な行事や活動を通じた精神的支援を行っている。

(2)重度後遺障害者の援護（療養施設の設置・運営）

交通事故による脳損傷によって重度の後遺障害が残り、治療と常時介護が必要となった者のうち、特に症状が重い者を対象に、高度先進医療機器を用いた検査結果をもとに、治療と看護を行う専門病院として全国4か所に療護施設を設置・運営している。

療護センター 東北療護センター（仙台市）
千葉療護センター（千葉市）
中部療護センター（岐阜県美濃加茂市）
岡山療護センター（岡山市）

(3)介護料の支給（重度の後遺障害の方への支給及び助成）

交通事故により脳、脊髄または胸腹部臓器に損傷を受けたために、重度の後遺障害が残り、移動・食事・排泄などの日常生活動作に常時または随時の介護が必要となった者を対象に、介護料の支給及び入院費用の助成を行っている。

詳しい内容をお知りになりたい方は、こちらまでお願いします。

独立行政法人 自動車事故対策機構 岐阜支所

岐阜市金町4-30 明治安田生命岐阜金町ビル 7階

Tel 058-263-5128 Fax 058-263-0051



発行日／平成27年11月25日

責任者／近藤信悟 発行／広報機関誌委員会

〒501-0204 瑞穂市馬場春雨町 1-50-2 Tel 058-329-0050 Fax 058-329-0040

E-mail: gfdaiikyo@opal.ocn.ne.jp <http://gifudaikyo.or.jp/>

【編集室メンバー】大沢基樹、北村篤俊、加藤木孝、水川博之、安江努、熊木千夏、
近藤信悟、森 信彦